

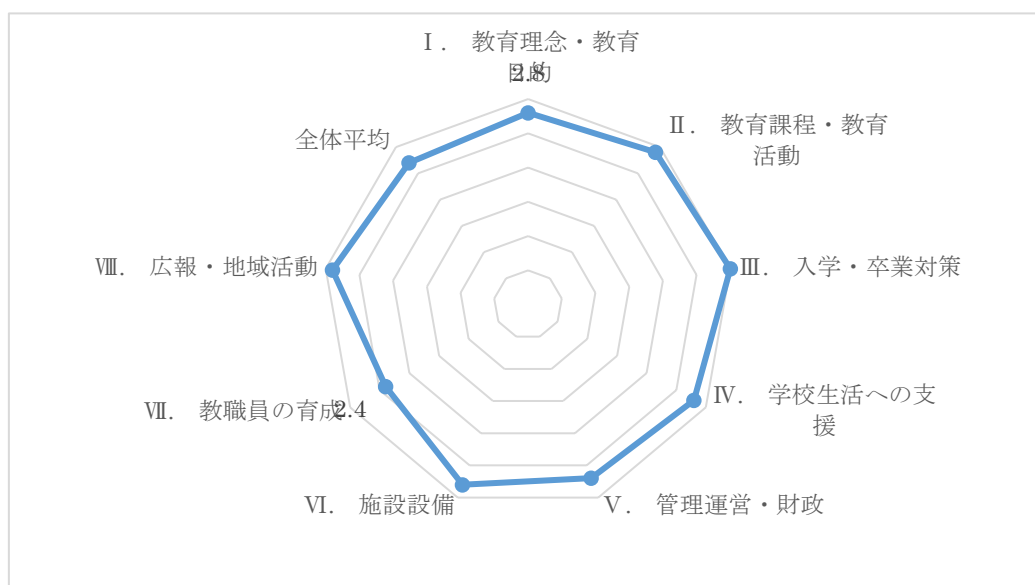
令和2年度 江戸川看護専門学校 自己点検・自己評価結果

厚生労働省の看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針を参考に、看護教育の充実と教育水準の向上を目指し、毎年自己点検・自己評価を実施した。

教員が9カテゴリー、42項目について自己評価を行った後、職員会議で検討後、教職員会議で報告し、最終評価としている。

下表の評価の数字は、カテゴリー毎の平均値を示している。

- 1) 評価基準：5段階評価「5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや不十分、1：不十分」
- 2) 結果・課題：全体平均は、2.7であった。カテゴリーⅢの入学・卒業対策のみ3.0であった。今年度の重点目標から休学者・退学者対策を策定し実施した事や資格試験・国家試験対策を強化した結果となった。前年度最低値だった教職員の育成は2.7と平均値となり今年度は研修会・講習会の参加を目標に掲げた。また、どのカテゴリーも3.0以上になるよう中期目標、単年度の重点目標、達成計画を策定する必要がある。評価内容は学校運営委員会等で報告され、次年度以降の改善に取り組む。



カテゴリー	評価	
I. 教育理念・教育目的	2.8	
II. 教育課程・教育活動	2.9	
III. 入学・卒業対策	3.0	
IV. 学校生活への支援	2.8	
V. 管理運営・財政	2.7	
VI. 施設設備	2.8	
VII. 教職員の育成	2.7	
VIII. 広報・地域活動	2.9	
全体平均	2.7	